

こたえ

約数

基礎 ④

1 □にあてはまることばを書きましょう。

12をわり切ることのできる整数（1、2、3、4、6、12）を、12の **約数** という

2 つぎの数の約数を、全部書きましょう。

6の約数 1、2、3、6

8の約数 1、2、4、8

10の約数 1、2、5、10

15の約数 1、3、5、15

16の約数 1、2、4、8、16

18の約数 1、2、3、6、9、18

20の約数 1、2、4、5、10、20

24の約数 1、2、3、4、6、8、12、24

7の約数 1、7

36の約数 1、2、3、4、6、9、12、18、36

3 約数は、かけてその数になる2つの数の組で見つけられます。□にあてはまる数を書きましょう。

$$18 = 1 \times 18 = 2 \times 9 = 3 \times 6$$

$$30 = 1 \times 30 = 2 \times 15 = 3 \times 10 = 5 \times 6$$

4 □にあてはまる数を書きましょう。

32の約数は、全部で **6** 個50の約数のうち、2番目に大きい数は **25**約数が2個だけの数（10まで）は **2、3、5、7**

5 24個のあめを、あまりが出ないように、何人かで同じ数ずつ分けます。分けられる人数を全部書きましょう。（1人のときはのぞく）

しき

24の約数

こたえ

2、3、4、6、8、12、24人

おうちの方へ

- 約数は、1からじゅんにわってみて、わり切れる数をさがします。1ともとの数自身は、かならず約数です。
- 「かけて18になる組」（1と18、2と9、3と6）で考えると、もれなく見つけられます。7のように、約数が1とその数だけの数もあります。